

食育だより

がつこう
1月号



かみやまちょうがつこうきゅうしょく
神山町学校給食センター

1月24日～30日は、
全国学校給食週間！

～学校給食の歴史を知ろう！～

「学校給食」は単なる昼ごはんではなく、栄養バランスのとれた豊かな食事をとおして、食事のマナーや食文化など、さまざまなことを学ぶための「教材」となるものです。今のような学校給食のかたちになるまでには、多くの歴史がありました。



明治22年(1889)

【学校給食の始まり】

山形県にある小学校で、家が貧しくてお弁当を持ってこられない子のために食事を出したのが始まり



〈おにぎり 塩ザケ 漬物〉

タイムスリップ給食

昭和21年(1946) 戦後、給食が再開される

昭和25年(1950) パンとミルクとおかずの給食に

【コッペパン】

アメリカから支援された小麦粉で作られた。

【脱脂粉乳】

ミルクは、牛乳から脂肪分を取り除いて粉にした脱脂粉乳に、砂糖を加えた

もので、苦手な子が多かった。



昭和30年代(1955～1964)

クジラ肉の給食



【クジラ肉】

当時はクジラの価格が安かったため、よく使われていた。

昭和40年代(1965～1974)

脱脂粉乳から牛乳へ切り替わり



昭和51年(1976)

米飯(ごはん)給食がはじまる

昭和38年(1963) ソフトめんが登場

【ソフトめん】

うどんとスパゲティの間のようなめんが開発され広まった



神山町学校給食センター「全国学校給食週間」の予定

1/24(水) 学校給食の始まり献立

1/25(木) 神山いっぱい献立

1/26(金) 徳島県の郷土料理(金時豆入りちらし寿司)

1/29(月) 徳島県の郷土料理(ならあえ)

1/30(火) 徳島を味わう献立

6年生、中学生のみなさんが考えてくれた献立を給食風にアレンジして登場！

★1月30日(火) 広野小学校 6年 OO OOさん 「なると金時サラダ」

お楽しみに♪(献立表にOがついています)